

指定管理者管理運営状況（令和元年度～令和4年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R4年度	滋賀県スポーツ協会	令和3年4月1日から令和8年4月1日まで
R3年度		
R2年度	滋賀県スポーツ協会	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
R1年度		

成果情報	R1	R2	R3	R4	備考
利用可能日数(単位:日)	319	274	317	314	
年間利用人数(単位:人)	50,094	38,612	50,353	48,651	会議室の利用の減
1日あたり利用人数(単位:人/日)	157.0	140.9	158.8	154.9	
年間収入(単位:円)	47,534,219	47,975,808	49,029,923	51,692,243	
1日あたり収入(単位:円/日)	149,010	175,094	154,669	164,625	

収入・支出実績 (単位:円)	R1	R2	R3	R4	備考
収入①	47,534,219	47,975,808	49,029,923	51,692,243	
施設利用収入	13,225,625	12,372,235	15,451,000	16,095,760	県外団体の合宿利用が回復し増
指定管理料	34,275,951	35,574,998	33,553,000	35,436,190	電気料金の著しい高騰による管理料の増
その他収入	32,643	28,575	25,923	160,293	外壁改修含む長寿命化工事に伴う分担金収入の増
支出②	43,309,364	47,394,894	47,662,862	47,196,511	
人件費	25,511,752	30,830,133	29,039,167	28,604,721	
施設管理費	17,797,612	16,564,761	18,623,695	18,591,790	
事業費					
収支 ①-②	4,224,855	580,914	1,367,061	4,495,732	

モニタリング実施状況(令和4年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和5年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和4年10月20日、令和5年3月14日

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和4年11月から令和5年1月まで利用者満足度調査を利用者(団体・個人)に実施
実施内容	施設利用者へのアンケート調査
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備、物品については「満足」「ほぼ満足」の回答が94.4%、職員の挨拶、対応については97.6%と高い評価を得ている。 ・新型コロナウイルス感染予防対策についても98%が「満足」「ほぼ満足」の回答があり、総合的な満足度は98%と高い評価を得ている。 ・具体的な意見・要望等については「駐車場を広くしてほしい」「アリーナ空調料金の負担が大きい」「ランニングマシンを1台増設してほしい」などの意見、要望があったが、ロビーにスポットクーラーの設置や、アリーナ2階のランニングコースをランニングマシンの代わりに利用してもらうなどの対応に取り組んだ。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

- ・施設設備、体操器具等の点検結果において不備が認められる箇所については、危険度や予算等に応じて優先順位を付け、迅速に修繕等を実施した。またすぐに修繕できなものであるについては、全職員が状態を把握し、特に注意して日常点検や月次点検を行った。
- ・昨年度に引き続き、照明器具のLED化やデマンド監視装置による電気使用量を随時把握し、適切な使用に努め、環境への配慮と経費の縮減に取り組んだ。
- ・アリーナの利用については、1時間ごとに予約人数を把握し、空いている時間の利用を促した。このことにより、混雑を緩和し安全の確保と快適な練習環境の提供、利用の促進に努めた。
- ・スポーツ事業の実施においては、外壁改修を含む長寿命化工事のため、開催日数および定員を縮小を余儀なくされたが、幼児から高齢者まで参加していただけるよう「体操教室」「トランポリン教室」「ヨガ教室」「シニアスポーツ教室」等を開催し、県民のスポーツ実施率の向上と体操競技人口の拡大に努めた。
- ・2025年の国民スポーツ大会に向け、競技力の向上を図るための練習環境の充実と、国スポの体操練習会場としての役割を果たすため、体操器具等を整備していく必要がある。
- ・昨年度は外壁・屋根の改修工事が行われたが、開館から28年が経過していることから、設備等の老朽化が進んでいるため、早急な対応が必要である。
- ・駐車場が30台分のスペースしかないため、大会開催時や多くの利用が重なる際の対応が課題である。